租税特別措置等に係る政策の事前評価書

1	政策評価の対象とした政策 の名称	2025 年大阪・関西万博の閉幕後に係る対応に向けた所要の措置
2	対象税目 ① 政策評価の 対象税目	_
	② 上記以外の 税目	(不動産取得税:外)(地方税 10)
3	要望区分等の別	【新設·拡充·延長】 【単独·主管·共管】
4	内容	《現行制度の概要》
		公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会及び内国企業等に課せ
		られる地方税につき、税制上の所要の措置。
		《要望の内容》
		令和7年(2025年)に開催する大阪・関西万博の円滑な準備及び開催
		に資するよう、令和4年度税制改正において、公益社団法人 2025 年
		日本国際博覧会協会(以下、「博覧会協会」という)に課せられる地方
		税につき、また、令和5年度税制改正において、内国企業等に課せら
		れる地方税につき、税制上の所要の措置を講じたところ、令和8年度
		税制改正要望においても引き続き、大阪・関西万博の閉幕後における
		所要の対応として、博覧会協会に課せられる不動産取得税につき、過
		去に開催された国際博覧会を参考にしつつ、税制上の所要の措置を
		講ずる。
		《関係条項》
		地方税 附則第十条の二
5	担当部局	経済産業省商務サービスグループ博覧会推進室
6	評価実施時期及び分析対	評価実施時期:—
	象期間	分析対象期間:—
7	創設年度及び改正経緯	令和4年度 公式参加者、BIE、博覧会協会について所要の特例を措
		置(個人住民税、法人住民税、事業税、不動産取得税、固定資産税、
		事業所税、都市計画税、自動車税、軽自動車税) 令和5年度 内国企業等について所要の特例を措置(不動産取得税・
		固定資産税・事業所税)
8	適用又は延長期間	_
9	必要性 ① 政策目的及	《租税特別措置等により実現しようとする政策目的》
	等びその根拠	大阪・関西万博の円滑な準備及び運営等を実現し、成功裡の開催に
		つなげる。
		《政策目的の根拠》 国際博覧会の開催にあたっては、国際博覧会条約及び関連規則にお
		国际時見去の開催にめたりでは、国际時見去未利及の関連規則にの
		大阪・関西万博の円滑な準備及び運営の実現、成功裡の開催という
		観点からは、参加者等のコストに大きな影響を与える税制面につい
		て、閉幕後も含めて十全の措置を講じることが重要である。

		2	政策体系に おける政策 目的の位置 付け	
		3	租税特別措 置等により 達成しようと する目標	大阪・関西万博閉幕後の仮設施設等の円滑な撤去・整理を支援し、国家プロジェクトとしての万博を適切かつ確実に完遂させる
		4	政策目的に 対する租税 特別措置等 の達成目標 実現による 寄与	大阪・関西万博閉幕後の仮設施設等の円滑な撤去・整理を支援し、国家プロジェクトとしての万博を適切かつ確実に完遂させる
10	有効性 等	1	適用数	 【算定根拠】
		2	適用額	
		3	減収額	
				【算定根拠】 —
		4	効果	《政策目的(9①)の達成状況及び租税特別措置等により達成しようとする目標(9③)の実現状況》 —
				【使用したデータ(文献等の概要又は所在に関する情報を含む)】
				《租税特別措置等により達成しようとする目標(9③)に対する租税特別 措置等の直接的効果》 —
				【使用したデータ(文献等の概要又は所在に関する情報を含む)】 —

				《適用数(10①)が僅少等である場合の原因·有効性の説明》 —
		5	税収減を是 認する理由 等	
11	相当性	1	租税特別措 置等による べき妥当性 等	
		2	他の支援措 置や義務付 け等との役 割分担	
		3	地方公共団 体が協力す る相当性	_
12	有識者の見解		‡	
13	前回の事前評価又は事後 評価の実施時期			